【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和6年2月9日(2024.2.9)

【公開番号】特開2023-69774(P2023-69774A)
【公開日】令和5年5月18日(2023.5.18)
【年通号数】公開公報(特許)2023-091
【出願番号】特願2021-181894(P2021-181894)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ 30/0601(2023.01)
Ｇ０６Ｑ 50/10(2012.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ 30/06 ３２０
Ｇ０６Ｑ 50/10

【手続補正書】
【提出日】令和6年2月1日(2024.2.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
プロセッサを備えた画像処理装置であって、
前記プロセッサは、
第１期間に撮影された第１画像群を取得する第１取得処理と、
前記第１期間とは異なる第２期間に撮影された第２画像群を取得する第２取得処理と、
前記第１画像群のうち、商材作成に用いられた第１画像、及び、前記第２画像群に含まれる第２画像について、撮影に関する２つ以上の項目に関する特徴を特定する特徴特定処理と、
前記２つ以上の項目について、前記商材作成に用いられた第１画像の特徴の傾向を特定する傾向特定処理と、
前記第２画像群に含まれる前記第２画像の特徴に基づいて、商材作成用の第２画像を前記第２画像群の中から選定する選定処理と、を実行し、
前記選定処理では、前記２つ以上の項目中の一部の項目について前記傾向から外れた特徴を有する前記第２画像を、前記商材作成用の第２画像として選定する、画像処理装置。
【請求項２】
前記傾向特定処理において、前記プロセッサは、前記傾向を数値化した第１傾向値を求め、
前記選定処理において、前記プロセッサは、前記第１傾向値に基づき、前記商材作成用の第２画像を選定する、請求項１に記載の画像処理装置。
【請求項３】
前記選定処理において、前記プロセッサは、前記商材作成用の第２画像の特徴の傾向を数値化した第２傾向値と、前記第１傾向値との差分が設定値以上となるように、前記商材作成用の第２画像を選定する、請求項２に記載の画像処理装置。
【請求項４】
前記２つ以上の項目は、前記傾向に応じて設定される優先項目と、前記優先項目以外の非優先項目とを含み、
前記選定処理において、前記プロセッサは、前記優先項目について前記傾向に沿った特

徴を有し、且つ前記非優先項目について前記傾向から外れた特徴を有する前記第２画像を、前記商材作成用の第２画像として選定する、請求項１乃至３のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項５】

前記傾向特定処理において、前記プロセッサは、

前記２つ以上の項目の各々について、前記商材作成に用いられた第１画像の特徴に基づいて、前記商材作成に用いられた第１画像を複数の区分に分け、それぞれの前記区分に属する前記第１画像の第１比率を前記区分毎に算出することで、前記傾向を特定し、

前記２つ以上の項目の各々について、前記第２画像群に含まれる前記第２画像の特徴に基づいて、前記第２画像群に含まれる前記第２画像を前記複数の区分に分け、それぞれの前記区分に属する第２画像の第２比率を前記区分毎に算出する、請求項４に記載の画像処理装置。

【請求項６】

前記選定処理において、前記プロセッサは、前記非優先項目について、前記第２比率が前記第１比率より増加した前記区分に属する第２画像を、前記商材作成用の第２画像として選定する、請求項５に記載の画像処理装置。

【請求項７】

前記特徴特定処理において、前記プロセッサは、前記第１画像群に含まれる第１画像について、前記２つ以上の項目に関する特徴をさらに特定し、

前記傾向特定処理において、前記プロセッサは、前記２つ以上の項目について、前記商材作成用に用いられた前記第１画像の特徴の前記傾向と、前記第１画像群に含まれる第１画像の特徴の傾向である他の傾向と、を特定し、

前記選定処理において、前記プロセッサは、前記傾向及び前記他の傾向に基づいて、前記商材作成用の第２画像を選定する、請求項１乃至６のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項８】

前記プロセッサは、複数の期間のうち、一つの期間に撮影された画像群を用い、前記一つの期間についての第１商材を作成する第１作成処理を、期間毎に実行する、請求項１乃至７のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項９】

前記第１作成処理は、ユーザのレイアウト編集操作に基づいて、前記第１商材における画像のレイアウトを決定するレイアウト決定処理を含み、

前記プロセッサは、前記第２期間についての前記第１商材を作成する前記第１作成処理において、前記第１期間についての前記第１商材における画像のレイアウトをユーザに提案し、提案されたレイアウトをユーザが採用する場合には、前記第２期間についての前記第１商材を、前記提案されたレイアウトにて作成する、請求項８に記載の画像処理装置。

【請求項１０】

前記第１作成処理は、前記一つの期間に撮影された画像群の中から、前記一つの期間についての前記第１商材の作成に用いられる素材画像を選定する素材選定処理を含み、

前記プロセッサは、前記一つの期間についての前記第１商材を作成する前記第１作成処理を実行した後、再作成条件を満たす場合に、前記一つの期間についての前記第１商材を再作成する再作成処理を実行し、

前記再作成処理は、前記一つの期間に撮影された画像群の中から、前記第１商材の再作成に用いられる前記素材画像を選定する再選定処理を含む、請求項８又は９に記載の画像処理装置。

【請求項１１】

前記再作成処理は、前記一つの期間よりも後の期間に実行され、

前記再選定処理において、前記プロセッサは、前記複数の期間のうち、前記一つの期間と前記一つの期間より後の期間とを含む２以上の期間に撮影された画像群の特徴の傾向に基づき、前記一つの期間に撮影された画像群の中から前記素材画像を選定する、請求項１

０に記載の画像処理装置。
【請求項１２】
前記プロセッサは、前記第１商材に対するユーザの保存要求を受け付け、
前記一つの期間についての前記第１商材を作成する前記第１作成処理の実行後において、前記プロセッサは、
前記一つの期間についての前記第１商材に対する前記保存要求を受け付けた場合には、前記一つの期間についての前記第１商材を再作成する前記再作成処理を実行せず、
前記一つの期間についての前記第１商材に対する前記保存要求を受け付けていない場合に、前記一つの期間についての前記第１商材を再作成する前記再作成処理を実行する、請求項１０又は１１に記載の画像処理装置。
【請求項１３】
前記プロセッサは、前記第１商材に対するユーザの注文を受け付け、
前記一つの期間についての前記第１商材を作成する前記第１作成処理の実行後において、前記プロセッサは、
前記一つの期間についての前記第１商材に対する前記注文を受け付けた場合には、前記一つの期間についての前記第１商材を再作成する前記再作成処理を実行せず、
前記一つの期間についての前記第１商材に対する前記注文を受け付けていない場合に、前記一つの期間についての前記第１商材を再作成する前記再作成処理を実行する、請求項１０又は１１に記載の画像処理装置。
【請求項１４】
前記プロセッサは、期間毎に作成された前記第１商材の各々に用いられた前記素材画像を用い、前記複数の期間についての第２商材を作成する第２作成処理をさらに実行し、
前記第２商材は、複数の第２商材構成片が集合して構成され、
前記第２作成処理において、前記プロセッサは、前記複数の第２商材構成片の各々を、前記複数の期間のうち、それぞれの第２商材構成片と対応する期間についての前記第１商材の作成に用いられた前記素材画像を用いて作成する、請求項１０乃至１３のいずれか一項に記載の画像処理装置。
【請求項１５】
前記プロセッサは、前記第１商材に対するユーザの注文を受け付け、
前記第２作成処理において、前記プロセッサは、前記複数の第２商材構成片の各々における前記素材画像のレイアウトを、それぞれの第２商材構成片と対応する期間についての前記第１商材に対する注文の有無に応じて設定する、請求項１４に記載の画像処理装置。
【請求項１６】
プロセッサによる画像処理方法であって、
前記プロセッサにより、
第１期間に撮影された第１画像群を取得する第１取得処理と、
前記第１期間とは異なる第２期間に撮影された第２画像群を取得する第２取得処理と、
前記第１画像群のうち、商材作成に用いられた第１画像、及び、前記第２画像群に含まれる第２画像の各々について、撮影に関する２つ以上の項目に関する特徴を特定する特徴特定処理と、
前記２つ以上の項目について、前記商材作成に用いられた第１画像の特徴の傾向を特定する傾向特定処理と、
前記第２画像群に含まれる前記第２画像の特徴に基づいて、商材作成用の第２画像を前記第２画像群の中から選定する選定処理と、が実行され、
前記選定処理では、前記２つ以上の項目中の一部の項目について前記傾向から外れた特徴を有する前記第２画像を、前記商材作成用の第２画像として選定する、画像処理方法。
【請求項１７】
前記傾向特定処理では、前記プロセッサにより、前記傾向を数値化した第１傾向値を求め、
前記選定処理では、前記プロセッサにより、前記第１傾向値に基づき、前記商材作成用

の第２画像を選定する、請求項１６に記載の画像処理方法。
【請求項１８】
前記選定処理では、前記プロセッサにより、前記商材作成用の第２画像の特徴の傾向を数値化した第２傾向値と、前記第１傾向値との差分が設定値以上となるように、前記商材作成用の第２画像を選定する、請求項１７に記載の画像処理方法。
【請求項１９】
前記２つ以上の項目は、前記傾向に応じて設定される優先項目と、前記優先項目以外の非優先項目とを含み、
前記選定処理では、前記プロセッサにより、前記優先項目について前記傾向に沿った特徴を有し、且つ前記非優先項目について前記傾向から外れた特徴を有する前記第２画像を、前記商材作成用の第２画像として選定する、請求項１６乃至１８のいずれか一項に記載の画像処理方法。
【請求項２０】
前記傾向特定処理では、前記プロセッサにより、
前記２つ以上の項目の各々について、前記商材作成に用いられた第１画像の特徴に基づいて、前記商材作成に用いられた第１画像を複数の区分に分け、それぞれの前記区分に属する前記第１画像の第１比率を前記区分毎に算出することで、前記傾向を特定し、
前記２つ以上の項目の各々について、前記第２画像群に含まれる前記第２画像の特徴に基づいて、前記第２画像群に含まれる前記第２画像を前記複数の区分に分け、それぞれの前記区分に属する第２画像の第２比率を前記区分毎に算出する、請求項１９に記載の画像処理方法。
【請求項２１】
前記選定処理では、前記プロセッサにより、前記非優先項目について、前記第２比率が前記第１比率より増加した前記区分に属する第２画像を、前記商材作成用の第２画像として選定する、請求項２０に記載の画像処理方法。
【請求項２２】
前記特徴特定処理では、前記プロセッサにより、前記第１画像群に含まれる第１画像について、前記２つ以上の項目に関する特徴をさらに特定し、
前記傾向特定処理では、前記プロセッサにより、前記２つ以上の項目について、前記商材作成用に用いられた前記第１画像の特徴の前記傾向と、前記第１画像群に含まれる第１画像の特徴の傾向である他の傾向と、を特定し、
前記選定処理では、前記プロセッサにより、前記傾向及び前記他の傾向に基づいて、前記商材作成用の第２画像を選定する、請求項１６乃至２１のいずれか一項に記載の画像処理方法。
【請求項２３】
請求項１６乃至２２のいずれか一項に記載の画像処理方法に含まれる各処理をコンピュータに実行させるためのプログラム。
【請求項２４】
コンピュータが読み取り可能な記録媒体であって、
請求項１６乃至２２のいずれか一項に記載の画像処理方法に含まれる各処理をコンピュータに実行させるためのプログラムが記録された記録媒体。